

関西美容専門学校 関係者評価委員会

開催日時：2019年6月5日（水）13時～14時20分

会場：関西美容専門学校 応接室

出席者：川島修身、石黒元也、後藤尚二郎

実施方法：各評価委員に自己評価報告書を通覧頂き、項目ごとに説明。
同時に施設見学、授業見学を行い、意見を聴取した。

—評価項目ごとの学校関係者評価・意見—

評価項目1 教育理念・目標

- ・理念、コンセプト、目標を設定し教職員に伝わっていると感じる。
- ・教育理念の学生への浸透も他専門学校と比べ高い水準になっている。
- ・AO フロンティア入試で優秀な学生を確保できたとすれば、入学後の学習態度、学内成績や就職等を後追いして検証するべきではないか？

評価項目2 学校運営

- ・運営が苦しくなっている学校も多い中、歴史も長く適切にできているように感じる。

評価項目3 教育活動

- ・アンケートを外部組織に委託し、教育活動等に関する調査の質を上げているのは良い。
- ・関西ビューティプロ専門学校エステ学科のカウンセリング授業のように、お客さんとコミュニケーションをとり、希望をヒアリングするような授業を取り入れてはどうか？
技術よりも必要な技術で、なかなかできない社員が多い。

評価項目4 学習成果

- ・国家資格合格率が上がっているのは良い。
- ・就職に関しても、卒業生が東京・大阪で活躍しており申し分ないと感じる。
- ・学校卒業後、アシスタント時代やスタイリスト時代に関わらず自己ブランディングをし、モデルやお客さんに支持される美容師になる事が大事になってきている、学校でそういった自己ブランディングに関わる、SNSに関する教育などを行えないか？

評価項目5 学生支援

- ・同窓会自体は素晴らしい取り組みだが、参加人数が減っているのが気になる。
どんな人でも同窓会に参加しやすいように改善できないか？
- ・現在社会人入学は少ないとの事だが、今後少子高齢化の世の中で、学び直し制度を利用しある程度年齢を重ねてから手に職をつけたいと思う人が増えるのではないか？

評価項目 6 教育環境

- ・素晴らしく整えられた施設、設備環境だと思う。
- ・防災に関しても消防士からの講習を受けるなど、改善されたように思う。

評価項目 7 学生募集

- ・入学前と入学後の調査が行われており、学校の評価を正しく測れていると感じた。
- ・学校の特徴や強みを伝え、学生が理解して入学してきているのがわかった。
- ・どこの学校も学生募集にはとても苦労していると聞いている。その中で関西美容は定員充足と非常に良い水準を保っていると感じる。
- ・学費に関しては、卒業後奨学金を返せず困っている美容学生が多いと聞くが、負担を軽減する何か新しい施策を行ってはどうか？

評価項目 8 財務

- ・現状に問題ないと思う。適正と認識している。

評価項目 9 法令などの遵守

- ・現状に問題ないと感じる。適正である。

評価項目 10

- ・海外交流を長く続けている事は素晴らしい。
- ・中国や韓国の美容師が日本に学びに来ている。特に中国は人口が多く、来日する数も多いが最近リピートが少なくなっており、自国内で技術の発展に取り組んできている背景はあるが美容組合が一部外国人労働者受け入れも検討していると聞く。現状でも日本で美容師資格をとり、自国に持ち帰りサロンに飾る中国人美容師がいる。今後留学生ニーズが高くなる可能性もあるのではないかな？